

学校の教育目標「自らとりくみ 輝く佐見の子」



校報

さみ

キラリ

佐見小学校ホームページ <http://samisyo.town.shirakawa.gifu.jp>

白川町立佐見小学校
校長 佐伯 好洋
平成29年度 校報
7月号 (No.4)

きらきらの笑顔でプール開き

校長 佐伯 好洋

22日、全校児童でプール開きをしました。6月に入り、比較的涼しい日が続いていましたが、この日は天候が回復し、予定通りに行うことができました。プール開きにあって、子どもたちにこんな話をしました。

今年度のキーワードは「挑み、鍛える」です。

◎去年までできなかったことができるように挑戦しよう。

水に顔がつけられなかった人は、顔がつけられるように。クロールや平泳ぎなどの泳げなかった人は、泳ぎができるように。

◎できるようになったことは、さらに伸ばすことに挑戦しよう。

泳ぎを覚えたら距離を伸ばす。距離が伸びたら、速く泳げるようにタイムを伸ばす。そして、水泳の学習や夏休みのプール開放を利用して、

◎できるまで頑張り続ける心と体を鍛えよう。

気温や水温は夏真のようにはいきませんが、今年初めてのプールでの活動に、子どもたちのきらきらの笑顔がはじけました。これから安全を第一に気を付けながら、体育の授業で水泳の学習を進めていきます。水に慣れ親しむと共に、できるようになったり、より長くより速く泳げるようになったりした達成感を味わう子どもたちの姿を楽しみにしています。

7月には、金山リバーサイドスポーツセンターで低学年、高学年ごとに水泳の指導を受ける水泳教室を昨年度から行っています。専門家から泳ぎのこつを教えてもらい、子どもたちの力を高めていくとともに、先生方も指導のポイントをつかむことがねらいです。

また、夏休みのプール開放も少し回数を増やします。佐見川には、各地区に指定の遊泳場があるものの、各地域の子どもたちの数が減り、監視当番を組むことも難しくなっていると聞いています。保護者の皆様にはプール当番でお世話になりますが、よろしくお願ひします。検定カードもリニューアルしました。夏休みも「挑み、鍛える」子どもたちの姿を期待しています。

